

# 重心児・医療ケア児 支援プログラム

2026年1月1日

児童発達支援・放課後等デイサービスHope



# 目次

01 法人理念

02 支援方針

03 営業時間・送迎サービス

04 対象者と支援内容（強み）

05 本人支援について

06 家族支援・移行支援

07 地域支援・地域連携

08 職員の質の向上

09 主な行事・まとめ

## 法人理念

# 意志と共生の連鎖を、未来へ繋ぐバトンとなる

### purpose

障がいの有無に関わらず、世界中の人々に生きるための支援と共生の社会を。

### mission

現状を知り、手が届く範囲から適切な医療・福祉・支援を提供し続ける。

### vision

一人ひとりが主体的に行動し、弱きを支える共生の精神が当たり前にある世界。

## 支援方針

# ご家族と共に歩む、かけがえのない成長サポート

「愛情」があるからこそ、私たちは「安全」に妥協しない  
「安全」があるからこそ、子どもたちは「笑顔」になれる

- ✓ 心の声に耳を澄ませる
- ✓ 違和感を見逃さない
- ✓ 可能性を信じ抜く
- ✓ 手順は守るためにある
- ✓ 尊厳を守る
- ✓ 環境は常にクリアに

営業時間・送迎サービスについて

## 安心安全・継続可能な運営体制

### 【営業時間】

平日：9時～18時

休み：土日・祝／年末年始(12/29～1/3)

※月1回 イベントで開所予定

サービス提供時間：10時～17時

いつでも気軽に連絡相談できる  
LINEで繋がる“安心の窓口”

お預かり可能時間は10時～になります。  
ご連絡は電話or公式LINEよりお願い致します。

### 【送迎サービス】

自宅↔事業所  
学校→事業所



※順次スタート予定



関係機関と繋ぐ“安心送迎”  
医療機関や地域との連携で安全を確保しています。

ご自宅への送迎や学校へのお迎え可能です。  
ご希望時間ありましたら早めにご連絡下さい。

## 対象者と支援内容

# すべてのご家族に安心を届ける支援

### ■対象者

**0歳～未就学児（児童発達支援）  
～18歳（放課後等デイサービス）**

### ■支援内容

- ・呼吸器管理、注入などの医療的ケア
- ・沐浴・送迎サービス
- ・ご家族の体調ケア、心のケア、レスパイト支援
- ・行政サービスの利用案内、手続きのサポート

多様な家庭事情に寄り添いながら、継続的な支援を行います。



# “心と体”のケアを届ける5領域

## 01 健康・生活

看護師による日々のVSのアセスメントの他、呼吸・栄養・嚥下・排泄などの管理  
リラクゼーション(緊張緩和)、沐浴などの清潔保持。  
排痰を促すためや、誤嚥・逆流防止など  
場面ごとでの専門職によるポジショニングの工夫。

## 04 認知・行動

「これ」を見せると  
・喜ぶ 笑う・追視行動がある＝好き  
・顔を背ける 表情が曇る・視線を外す＝嫌い 苦手  
など、選択の機会を作る。  
絵カードによる視覚的な理解。  
押すと好きな音楽が流れるなど「自分で環境を変えられる」という自己効力感を育む。

## 02 言語・コミュニケーション

目線や手先の動き、瞬きなどから本児のサインを見つけ、言葉として支援していく。

## 03 運動・感覚

粗大運動（寝返り・座位保持）だけでなく、触覚・視覚・聴覚などの5感へのアプローチ。  
スヌーズレンやアロマの実施。補助器具の活用。  
公園など野外活動で砂に触れ感触を楽しんだり  
ブランコなど遊具で風など自然に触れる。

## 05 人間関係・社会性

感触遊びなど集団療育を実施し、他の利用児やスタッフの気配や声を感じながら一緒に楽しむ関わりを増やす。  
個別療育（リハビリなど）を実施し、個々にあったプログラムで支援する。

## 家族支援・移行支援

# 暮らしのなかに安心のネットワークを

### 家族支援

#### 相談援助・情報提供

#### レスパイト(休息)支援

日々のお困り事や福祉制度などの  
相談援助・情報提供の実施

ピアサポート(家族会)の設置

きょうだい児の預かりなど  
ご家族の休息時間の確保

### 移行支援

#### 環境の変化に寄り添うサポート

#### ずっと繋がる支援を

幼稚園や保育園の入園時や就学・進学に向けた  
調整や見学・体験の同行

ご家族の不安に寄り添いながら事業所での様子を  
細かく情報共有の実施

今後は行政・医療・地域団体と協力し包括的な支援モデルを確立していきます。



地域支援・地域連携

## 知ってもらう・繋がる・支え合う 地域の輪

### ✓ 担当者会議の実施

相談支援事業所や園・学校・訪問ステーションや医療機関など各機関の担当者と情報交換・連携し支援を実施していく。

### ✓ 地域活動やイベントの実施

重症心身障がい児や医療的ケア児について知ってもらうイベント活動の実施

職員の質の向上

# 専門性と地域性を両立した仕組み

本事業の強みは

「質の高い専門ケア」と「地域との連携」

医療的な知識を持つ  
看護師・リハビリ職・  
児童発達支援員が連携



医療的ケア・呼吸器管理  
リスクマネジメント  
(事故防止・緊急時対応)  
権利擁護・虐待防止など  
様々な研修の実施



個別支援計画の立案  
カンファレンスをし  
支援方針を一致



## 主な行事・まとめ

# すべてのご家族が笑顔でいられる社会へ

私たちはこの事業を通して、

「重心児だから」で諦めてほしくない。

どんなご家族であっても笑顔で楽しい毎日を過ごしてほしい  
と願っています。

### ◎主なイベント

春：お花見(外気浴)

夏：夏祭り(様々な製作を通して感触遊び) 水遊び

秋：ハロウィン 紅葉

冬：クリスマス 節分(豆の音や感触) など

その他 月1回イベント開催予定



共感いただけた皆様とともに、支援の輪を広げていければ幸いです。  
ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



# THANK YOU

児童発達支援・放課後等デイサービス Hope

株式会社 Masion Special Care